宮崎県知事 殿

住 所名 称代表者名

#### 補助金等交付申請書

後継者育成支援事業補助金交付要綱に基づく 年度後継者育成支援事業補助金については、 円を交付されるよう補助金等の交付に関する規則(昭和39年宮崎県規則第49号)第3条の規定により、関係書類を添えて申請する。

- 1 添付書類
- (1) 事業計画書(交付要綱別記様式第1号)
- (2) 収支予算書(交付要綱別記様式第2号)
- (3) 支援確認書(交付要綱別記様式第3号)
- (4) 研修機関等が発行する研修案内等
- (5)履歴全部事項証明書、個人にあっては住民票(交付申請日から3か月以内のもの。写しでも可)
- (6)納税証明書(原則、申請を行う日から3か月以内のもの。写しでも可。)
- (7)個人住民税の特別徴収実施確認・開始誓約書(交付要綱別記様式第4号)
- (8)誓約書(交付要綱別記様式第5号)
- 2 本件担当者氏名等 担当者氏名 電話番号 電子メール
- 3 経営革新等支援機関または宮崎県事業承継・引継ぎ支援センターの担当者氏名 認定支援機関名

担当者氏名

電話番号

電子メール

宮崎県知事 殿

住所

氏名

## 令和 年度補助事業実績報告書

令和 年 月 日付 一 で交付決定のあった後継者育成支援事業補助金については、補助金等の交付に関する規則(昭和 39 年宮崎県規則第 49 号)第 14 条の規定により、その実績を関係書類を添えて報告する。

#### 添付書類

- 1 事業実績書(別記様式第1号)
- 2 収支決算書(別記様式第2号)
- 3 研修機関等への費用の支払いを証する書面の写し (領収書等)
- 4 研修機関等が発行する研修修了書の写し

様式第1号(第5条、第12条関係)

# 事業計画 (実績) 書

# 1 研修の概要

- 7/12 17627		
実施機関		
研修名		
研修期間		
研修場所		
受講者氏名	役職	
研修内容		
受講目的		

2 経費の配分 (単位:円)

経費区分	内訳	補助対象経費	補助申請額	積算根拠
	受講料			
研修費	教材費			
	その他			
合	計			

- ※ 複数の研修を受講する場合は、研修ごとに本計画書を作成し、各研修機関 等が発行する研修案内等を添付すること。
- ※ 補助対象経費の内容については、「積算根拠」の欄に詳細に記入すること。
- ※ 補助申請額には、補助対象経費合計に1/2を乗じた額(千円未満切り捨て) 又は補助金の上限額(20万円)のいずれか低い額を記載すること。

# 3 事業完了(予定)年月日

# 収支予算(決算)書

1 収入 (単位:円)

収入区分	収入細区分	金額	備考
補助金	後継者育成支援事		
	業補助金		
その他	自主財源		
	計		

2 支出 (単位:円)

支出区分	支出細区分	金額	備考
後継者育成			
支援事業			
	計		

<sup>※</sup> 支出細区分には、受講料、教材費、その他の補助対象経費を記載すること。

宮崎県知事 殿

(支援機関) 所 在 地 名 称 代表者名

年度後継者育成支援事業に係る支援確認書

1	支援す	る事業者の名称、	所在地、	後継者又は後継候補者
	名称	:		

所在地 : 後継者 : 後継候補者:

2 支援機関の担当部署、担当者及び連絡先

担当部署 : 担 当 者 : 連 絡 先 :

3 研修計画及び事業承継に対する所見及び今後の支援

研修計画に対する所見	
事業承継に対する	
所見及び今後の支援	

宮崎県知事 殿

住 所名 称代表者名

#### 特別徴収実施確認 · 開始誓約書

チェック欄(いす	ドれかに該当する項目□にチ:	ェック	を入れて	ください。	, )
----------	----------------	-----	------	-------	-----

- 1 領収証書の写し添付
  - □ 当事業所は、現在 市 (町・村) の特別徴収義務者の指定を受け、従業員等の 個人住民税について、特別徴収を実施し納付しています。
    - → 6か月以内の領収証書の写しを添付してください。
- 2 添付する領収証書の写しがない場合等
- (1) 特別徴収実施確認
  - □ 当事業所は、現在 市 (町・村) の特別徴収義務者の指定を受け、従業員等 の個人住民税について、特別徴収を実施しています。
    - → 確認印を受けてください。

#### 上記市町村の特別徴収義務者指定番号:

※ 各事業所で事前に記入しておいてください。

- (2) 特別徴収義務がない
  - □ 当事業所は、特別徴収義務のない事業所です。
    - → 確認印を受けてください。

- (3) 開始誓約
  - □ 当事業所は、 年 月から、従業員等の個人住民税について 特別徴収を開始することを誓約します。

つきましては、特別徴収税額の決定通知書を当社(者)あてに送付してください。

→ 確認印を受けてください。

市	(町・村)

宮崎県知事 殿

住 所名 称代表者名

## 誓 約 書

私は、 年度後継者育成支援事業補助金交付申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

- ※チェック欄(誓約の場合、□にチェックを入れてください。)
- □ 自己及び本事業実施主体の構成員等は、次のアからウまでのいずれにも該当するものではありません。また、事業実施主体の運営に対し、次のアからウまでのいずれの関与もありません。
  - ア 暴力団 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号) 第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
  - イ 暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
  - ウ 暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者
- □ 本補助金と同種の国や県などの補助金等を受けている又は受ける予定となっておりません。

宮崎県知事 殿

住所名称代表者名

# 年度後継者育成支援事業に係る補助事業変更承認申請書

年 月 日付け - で交付決定のあった標記補助事業について、下記のとおり計画を変更したいので、後継者育成支援事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1 変更の理由
- 2 変更の内容

(単位:円)

区分	支出細区分	金額	備考
	後継者育成支援事		
	業補助金		
その他	自主財源		
	計		

- ※上段には変更前、下段には変更後を記載すること。
- 3 同上の算出基礎

宮崎県知事 殿

住所名称代表者名

年度後継者育成支援事業に係る補助事業遂行困難等報告書

年 月 日付け - で交付決定のあった標記補助事業について、下記の理由により補助事業の遂行が困難となっているので、後継者育成支援事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1. 中止 (廃止) の理由
- 2. 補助事業が予定期間内に完了しない理由
- 3. 補助事業の遂行が困難となった理由
- ※上記1から3までのうち当てはまる事項を選択し、理由を記載すること。

宮崎県知事 殿

住 所名 称代表者名

## 年度後継者育成支援事業補助金交付要綱精算払請求書

年 月 日付け - で交付決定のあった標記補助金について、後継者育成支援事業補助金交付要綱第11条第2項の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 円也

### 2 振込先

金融機関名(支店名)	
預金の種類	
口座番号	
フリガナ	
口座名義	

#### 3 担当者

担当者	
連絡先	

宮崎県知事 殿

住 所名 称代表者名

#### 年度仕入れに係る消費税等相当額報告書

年 月 日付け - により交付決定通知のあった後継者育成支援事業補助金について、後継者育成支援事業補助金交付要綱第12条第3項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

- 1 補助金等の交付に関する規則第 15 条の補助金の額の確定額 (年月日付け(文書番号)による確定通知額)
   金円

   2 補助金の確定時に減額した仕入れに係る消費税等相当額
   金円

   3 消費税及び地方消費税の申告により確定した仕入れに係る (金) 消費税等相当額
   金円

   4 補助金返還相当額(上記 3 一上記 2)
   金円
  - (注) 別紙として積算の内訳を添付すること。